

事業番号	04 06 07	事業改善シート(27年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	信州型自然保育普及事業				担当課	部局	県民文化部	
総合5か年計画	プロジェクト	7-2-3 活動人口増加プロジェクト			課・室	次世代サポート課		
	施策の総合的展開	7-2 子育て先進県の実現			E-mail	iisedai@pref.nagano.lg.jp		
		3 子育て支援体制の充実			実施期間	H26 ~		

1 事業の概要

目指す姿	信州型自然保育認定制度の運用等によって、信州の自然を活用した保育の必要性や社会的認知が県内全体に広がり、実践されることで、子育て世代の選択肢が充実されることを目指す。 また、認定団体の情報を県外にも発信することで、県外からの子育て世代の移住を促進する。
------	---

現状(予算編成時)	幼児期における、自然を活用した保育の必要性については、保育者のみならず子育て世代にとって広く認知されつつあるものの、それぞれの園で実践されている自然を活用した保育の内容について県内一律に把握・比較することは困難な状況にある。 また、そういった子育て世代からのニーズが存在する一方で、保育者が必ずしも自然を活用した保育に必要なスキルを持っているわけではない。今後、そういった子育て世代からのニーズに答えるためには、自然を活用した保育に必要な考え方やスキル等を身につけることができる場を提供していく必要がある。
-----------	--

県が関与する理由	<p>【左記の説明、根拠法令等】</p> <p>「しあわせ信州創造プラン」の政策推進の基本方針として「『人』と『知』の基盤づくり」を掲げており、「未来を切り拓く知恵と行動力を持った人材が育つ知の拠点づくり」や「人口減少の抑制」が必要とされている。</p> <p>県関与の必要性あり 県民との協働による実施： 実施中</p>
----------	---

成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)			
	<ul style="list-style-type: none"> 信州型自然保育認定団体数 【目標30団体】 自然保育体験会 総参加家族数 【目標1,000組】 			
	② 事業内容 (単位:千円)			
	項目	実施方法	H27事業実績	H27 (当初) (決算) H28 (当初)
	認定作業	直接	信州型自然保育を行っている団体の認定審査に係る現地調査等	289 1,399
	信州型自然保育リーフレットの発行	直接	信州型自然保育リーフレットの作成と発行	70
	研修会・交流会の開催	直接	認定団体及びその他希望者向けに研修会・交流会の開催	420 130
	信州型自然保育ポータルサイトの構築【H27.6補正】	委託	認定団体の情報や自然保育事例、その他信州型自然保育関連情報を掲載するためのポータルサイトを構築	4,958 600
	全国版の子育て専門情報誌を活用した広報【H27.6補正】	直接	子育て専門情報誌を活用して、全国の子育て世代に向けた信州型自然保育に関する情報の発信	864 1,145
	自然保育体験会開催事業補助【H27.6補正】	補助金	認定団体が実施する、子育て世代を対象とした自然保育体験会に要する経費を補助	277
野外活動指導者派遣事業【H27.6補正】	直接	野外での体験活動の専門家を認定団体に派遣し、認定団体が実施する自然保育の質を向上	54 4,319	
合計			0 6,928 7,593	

事業コスト	区	分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	予算額	前年度繰越			642	
		当初予算			2,722	7,593
		補正予算		642	9,049	
		合計(A)	0	3,364	9,691	7,593
	Aの財源	一般財源			781	6,993
		県債				
		国庫支出金		3,364	8,910	
		その他	0	0	0	600
		決算額(B)		2,195	6,928	
ト	概算人件費	職員数(人)		1.00	1.00	1.00
	概算人件費(C)		0	8,258	8,276	8,276
	概算事業費(B(A)+C)		0	10,453	15,204	8,276

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	目標	成果	達成状況	H28目標
認定団体数	-	30	72	達成	40(合計112)
自然保育体験会参加家族数	-	1000組(うち県外50組)	52	未達成	-

目標に対する成果の状況	<p>●認定団体数について 信州型自然保育認定制度の開始年度ということもあり、県内の多くの保育所等に関心を寄せてもらい、結果として当初予定の2倍を超える72の保育所等を認定することができた。</p> <p>●自然保育体験会参加家族数について 目標の2倍を超える保育所等から認定の申請が寄せられたことにより、認定のタイミングが当初予定よりも数か月遅い10月になってしまった。これにより、助成事業のスタートも10月にずれこんでしまったため、目標よりも下回る数値となってしまった。</p>
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<p><input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施</p> <p>引き続き、各種人材育成支援事業を通して、自然保育の普及を図っていく。一方、自然保育体験の場確保については、平成28年度には事業化していないため数値目標による管理はしないものの、自然保育ポータルサイト「信州やまほいくの郷」や首都圏での広報事業等による積極的な情報発信を図っていくことで、多くの子育て世代や子どもに信州での自然保育を理解してもらえるよう努める。</p>
--------------------	--